

News Release

プルデンシャル生命保険株式会社

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー
<http://www.prudential.co.jp>



Prudential

平成 19 年 8 月 27 日

プルデンシャル生命保険株式会社

舞台「IMAGINE 9.11」をこども特別協賛 ～社員がボランティアで骨髄バンクドナー登録説明会を支援～

プルデンシャル生命保険株式会社(本社 東京都千代田区永田町、代表取締役社長兼最高経営責任者 三森 裕)は、去年に引き続き骨髄バンクの支援活動を行っている歌手の刀根麻理子さんが主宰する舞台「IMAGINE 9.11」(9月6日～13日)に特別協賛します。公演当日は、弊社社員が骨髄バンクの活動を支えている方々と協力して、ボランティアで骨髄バンクドナー登録説明会や、舞台の運営補助を行う予定です。

骨髄バンクボランティアネットワークの代表を務める刀根さんは、芸能生活の傍ら骨髄バンクの支援活動を20年近く続けています。「IMAGINE 9.11」は、より多くの人に骨髄バンクに関心をもってもらえるよう演劇というエンターテインメントを通じて広く世に訴えるという試みであり、刀根さんの活動に賛同した俳優、友人が出演します。2005年に始まったこの舞台は、昨年は全国11ヶ所で5,300人の観客を動員し、特に東京公演は連日満席となるなど好評を博しました。こどもは新たに歌手・俳優の桑名正博さんをキャストに加え、東京都内2ヶ所で公演されます。

弊社は、医療保険・各種の入院総合保障特約等にご加入の方が骨髄を提供するための採取手術を受けた場合に、手術給付金をお支払いする日本初のサービス「ドナー・ニーズ・ベネフィット(以下DNB)」を一社員の発案をもとに開発、2005年4月より取り扱いを開始するなど、ドナー登録推進活動に全社を挙げて取り組んでいます。社内の定期健康診断を利用してドナー登録を行える仕組みも日本で初めて導入しており、これらを活用してドナー登録している弊社社員は460人以上にのびります。うち、19人は実際に骨髄提供を行っています(2007年4月現在)。その他、骨髄移植の現状に関する勉強会の開催や、ボランティアで骨髄バンクへの登録を呼びかけるなど、社員が自主的に支援活動を行っています。

(財)骨髄移植推進財団(1991年12月設立)によると、ドナー有効登録者数は284,775人(平成19年7月末現在)ですが、全国の患者を救うためには有効登録者数で30万人の登録が必要だと言

われています。

骨髄移植推進財団の正岡徹理事長は「刀根さんの IMAGINE 9.11 の公演、そして公演を応援してくださるプルデンシャル生命に謝意を申し上げたい。骨髄移植推進財団の活動がより多くの国民の皆様に理解されることを心から望んでいます」と感想を述べています。

プルデンシャル生命保険社長の三森 裕は「2005年にDNBの取り扱いを開始してから、43件、522万円の給付を行っております(2007年7月末現在)。すばらしい舞台であるIMAGINE 9.11をお楽しみいただくだけでなく、ご覧になった皆様に骨髄バンク事業への更なるご理解を深めていただければ幸いです。微力ではありますが今後も引き続きドナー登録の推進と血液難病患者の方への支援を続けてまいります」と述べています。

添付資料

- ① 公演日程および昨年の公演会場での社員によるボランティア活動
- ② プルデンシャル生命保険 主なドナー登録推進活動

以上

公演日程および昨年の社員による公演会場でのボランティア活動

■ 公演日程

2007年9月6日～9日（全5公演） 会場：世田谷区立玉川区民会館

2007年9月11日～13日（全3公演） 会場：武蔵野公会堂

■ 昨年の社員による公演会場でのボランティア活動

パンフレット配布の準備



骨髄バンクドナー登録会



受付での募金活動



プルデンシャル生命保険 主なドナー登録推進活動

■ドナー・ニーズ・ベネフィット 取り扱い開始

医療保険・各種の入院総合保障特約等にご加入の方が、骨髄移植を目的とした骨髄幹細胞採取手術を受けられた際に手術給付金をお支払いするサービス。2005年4月に日本で初めて取り扱いを開始。2007年7月末までに43件、522万円の給付を行っています。

■グローバル・ボランティア・デー

毎年10月の第一土曜日に、社員やその家族が全国各地域でボランティア活動を行う「グローバル・ボランティア・デー」を開催。2006年は、社員やその家族など総勢約6,000人が参加し、献血・ドナー登録会、骨髄バンクの街頭募金、チャリティバザー、地域の清掃や、障がい者のスポーツイベントの運営などを実施しています。

■献血・ドナー登録会

定期健康診断での登録会の他に、本社・支社で登録会を実施。ドナーに登録している社員は640人以上にのぼり、19人以上が実際に骨髄提供を行っています。

■2007 全国骨髄バンクボランティアの集い in 静岡（主催：全国骨髄バンク推進連絡協議会） 運営に協賛し、社員8名がボランティアでクローズドや会場での誘導を担当しました。

■箱根駅伝（主催：関東学生陸上競技連盟）

毎年お正月に開催される箱根駅伝において、社員が沿道で「いのちのタスキリレー 骨髄バンク」ののぼりをたて、ドナー登録を呼びかけています。2007年は都内の支社を中心に、社員・家族含め135人が参加しました。参加社員人数に応じて白血病患者支援基金に135万円を寄付しています。

■バイシクルライド イン東京（主催：バイシクルライド実行委員会）

社員がボランティアで交通整理など大会運営をサポートするほか、参加社員人数とのマッチングによる寄付を行っています。2007年は社員40人が参加し、110万500円を白血病患者支援基金に寄付しています。

■プルデンシャル生命カップ ゴルフダイジェスト ファミリーゴルフデイ（主催：ゴルフダイジェスト社）

社員がボランティアで大会運営の補助を行っています。また、参加費の一部を佐藤きち子患者支援基金に寄付し、2006年は250万円を寄付しました。また、会場となるゴルフ場では、チャリティ・オークションや骨髄移植の理解・浸透のためのトークショーなども実施しています。